

# 例会報告

第2535回例会報告議事録

日時 30年8月7日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト：溜川良次ガバナー補佐(柏RC)

ビジター：なし

S.A.A.：倉持会員

## 会長挨拶

荒井会長



中央学院高校に10万円の寄付をして来ました。理事の皆さんには書面では承認をいただいておりますが、会員の皆様には今、事後報告ということになります。残念ながら1回戦で負けてしまいましたが、一生懸命頑張っていましたので、本日、皆様より寄付を募らせていただきたいと思います。足りない場合は、ニコニコの方から補充させていただきたいと思います。

## ご挨拶

溜川良次ガバナー補佐



私は心臓が相当大きい方なのですが、我孫子クラブに伺うのは、実はちょっと緊張しています。

我孫子という町そのものが、伝統ある、歴史ある町であり、我孫子という町に対して私なりの思いがございます。

やはり、我孫子というのは、街道で我々の先祖達がいろいろな活動をしていた、生活していた町であり、ある意味、成り上がりの柏とは格が違う町だなという思いを私は実はずっと持っております。私は松戸、流山、野田という町に対しても同じ思いを持っています。

会長さんの方から、中央学院さんが検討むなしい結果になりましたが、寄付をされたとのことのお話がありました。

高校野球というのは、高みを目指して全国で数多くのチームがスタートしますが、最後の勝利はたった一校であり、裏側に潜むドラマに人々は感動を覚えるのだと思います。

新聞記事に作新学院の監督さんの話がありました。練習が終わるとボールが1個ころがっている、ということが繰り返されたそうです。監督はそれを見て、ある時、ころがっているボール1個だけで練習をさせたそうです。いろんな方達のご寄付なり思いなりが形になっているのがボールであり、それが練習後にころがっているようではいかん、と監督は考えたのでしょうか。その重さ、大切さ、1個に集中するということをやめて、その1個で練習をさせたそうです。

やはり1つのことを成し遂げた方のリーダーシップというものにはいろんな形があり、そういう目の付け所といいますか、今の若い方達を引っ張るという所に大きな魅力を感じました。

ロータリークラブは、まさに世の中のリーダーたる皆さんの集まりであります。社会的な地位等におごることなく、私たちは町の為にも何かしなければなりません。

今日は、ガバナー公式訪問の前の私に課せられた事前訪問ですが、何の為にガバナー公式訪問等をやるのかをお伝えするのが主な仕事になります。

今回のRIの会長さんは非常に難解なテーマを示されたと思います。

"Be The Inspiration"「インスピレーションになろう」

インスピレーションという言葉は日本語に訳せなかったのだと思います。それだけ多様な意味を有する言葉だと思います。字引等で調べると空想や第六感みたいなものという意味が書いてありますが、どれもピッタリ来ません。

単語というのは場面場面です。その代表的なものがインスピレーションだと思えます。

アメリカ人はこの言葉が好きそうです。いろんな時に使っているようです。

私が学生時代に流行った音楽でシカゴというロックバンドがありましたが、その曲でもBe the inspirationというのがあります。

何か、ひらめいた、とか、人間の行動が始まる前に細胞がひょっと動く、みたいな、それが人の思いとか熱意とかになり、情熱になり、人を動かして行く、そこに期待をされているのではないかと思います。ロータリアンはそれを発揮しようじゃないかというようなことを言っているのではないかと私は解釈しています。

活動報告書を手元に頂戴しております。水の館のとても美しいスケッチが表紙に描かれている素晴らしいものです。その中にも橋岡ガバナーの方針「伝統と未来 ~誇りと連帯感~」が書かれています。

とにかくロータリークラブを活性化させたいというのがラシン会長の思いだと思います。ロータリアンはロータリーのロータリーたることを知らないままロータリー活動をしている、もっと教えてください、この良さを世界に広げようじゃないか、とラシン会長は何回も繰り返しています。

それを受けて、橋岡ガバナーもRIの1人として、ロータリークラブを拡大したいという思いは読み取れると思います。

ロータリーの経験が長い方はご承知だと思いますが、長年、日本のロータリーの中には職業奉仕を中心に、奉仕に対してどうとらえるか、という両極の考え方があります。いわゆる、I serve.とかWe serve.という話です。議論をすることは大事なことなのですが、議論に終始してしまうところがあったように思います。

私もロータリーに入らせていただいて、奉仕、自分磨きという事柄には共感を覚えるのですが、今ひとつ物足りなさがありました。これだけの英智が集まり、これだけの町の実力者が集まり、資金を自分たちのお金で回しながら、もう少し何か役に立てないかなという思いがどこかにありました。

それは、私の無知な部分もありました。国際ロータリーとして、ポリオ撲滅運動に代表されるような意味ある活動の資金の提供者の1人にはなっていること、世界のロータリークラブにおける活動を知らなかったと言う無知から来る欲求不満もあったかと思えます。

しかし、身近な地域における活動はどうかというと、少なくとも私の柏クラブにおいては足らなかったと思われまます。

自分の職業だけしっかりやっていたらよい、高潔なる姿勢で仕事をしていれば社会の役に立っていると強調されすぎていたきらいがあります。

かつて柏クラブの角井さんという方がガバナー補佐をされた時に私は補佐幹事を務めさせていただきました。当時、我孫子クラブは鈴木屋本店さんが例会場だったと思います。そこにお邪魔させていただいた時、CLPがいよいよ落とされてきたところで、批判の矢面に立たされた方でした。

近々には、中村パストガバナーがRIの方向性を出し、その時にも大変な巻き返しがありました。

そういうものを経て、両方大事なんですよというテーマを寺嶋パストガバナーが出され、そして、橋岡ガバナーにつながっていると思います。「伝統と未来」というのは完全に寺嶋パストガバナーを精神的に踏襲していると思って間違いないと思います。

ロータリークラブはクラブが単位でございますので、地区のことを聞く必要はないのですが、RIの組織の中の単位構成員であることから言えば、RIの方向性を無視するわけにもいかないというのが現実だと思います。

その中で、我孫子クラブさんは我孫子さんらしく解釈し、お進めになるというのがガバナー公式訪問における我孫子クラブさんの姿勢であろうかなと思います。

昨年度、服部会長さんと村越幹事さんと一緒に会長をさせていただきました。双眼鏡をおつけになって、それが有料で、そのお金が基金に回って行くという持続性のある素晴らしいサイクルをお作りになりました。

荒井会長さんの元で行われる婚活パーティーは全面的にバックアップさせていただきたいと思いますが、対象者が限られています。私は3年前に家内と病気で死別し、この婚活パーティーを楽しみにしていたところ、はずされてしまうという憂き目にあっておりますが、今の若い人達にとって夢ある日本の社会になるように我孫子クラブさんも頑張っていると思いますので、グループとしてはみんな頑張っていることになっております。

ご静聴頂きましてありがとうございました。この一年、どうぞよろしくお願いいたします。

## 親睦委員会報告

米田会員（代理）

8月がお誕生日の方が3名いらっしゃいます。塩毛会員、寺井会員、柳田会員、前へいらっしゃってください。おめでとうございます。



### 塩毛会員より

今日はお祝いをしていただきまして、ありがとうございます。  
普段、年のことはあまり考えておらず、私は60でもうそれ以上は年は取らないと思っておりました。が、先日、年金の申告書が届き、これを書けばお金をもらえるのかなと思い、現金なもので、現実に引き戻されました。  
ありがとうございました。



### 柳田会員より

今日はありがとうございます。早いものです。49になりました。来年もこの場でお祝いしていただけるように、参加させていただこうと思います。よろしく願いいたします。



### 寺井会員より

入会間もなくで誕生日が来てしまい、お祝いをいただいてしまいました。ありがとうございます。また来年もいただけるように頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。

## 出席報告

関根会員（代理）



26名出席（全員で29名） 出席率89.65%  
欠席者が3名。  
業務のため欠席:堤会員、上村会員、福武会員

## 社会奉仕委員会 兼 婚活支援事業特別委員会報告

村越委員長



婚活パーティーのチラシができました。  
先週から会長幹事で11グループの4クラブを回っております。柏と柏西クラブに行きまして、これから柏南、柏東にPRに伺います。  
その前に、我孫子クラブの会員の皆様のご子息、ご令嬢、親戚の方、従業員の皆様に優先的にご招待したいと思います。ぜひ申し込んで頂ければと思います。  
我孫子カップまつり大行進参加の件ですが、8月25日（土）のあびこカップまつりに団体として法被を着て大行進に参加して、その後、懇親会を行いたいと思います。  
どうぞよろしくお願い致します。

## 幹事報告

依田幹事

本日、特に報告はありませんが、例会後に理事会がございますので理事の方はお残りください。



## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
柏RC 溜川ガバナー補佐		5,000円
佐藤雅教会員	中央学院敗退残念でした。	1,000円
塩毛会員	誕生祝いありがとうございました。	1,000円
鈴木会員	娘が嫁ぎました。	10,000円
瀧日会員	クラブから病気見舞を頂きありがとうございました。 病気は完治致しました。	1,000円
寺井会員	溜川さん ありがとうございました。 誕生祝ありがとうございます。	2,000円
藤本会員	カゼ引きました。皆さんご留意ください。	1,000円
村越会員	婚活イベントよろしくお願ひします。	1,000円
柳田会員	ありがとうございました。	1,000円
米田会員	親睦ゴルフに参加いただきありがとうございました。	1,000円
当日計		24,000円
今期累計		76,650円

## クラブ協議会

### 荒井会長エレクト

活動計画を発表します。

2018-19年度、国際ロータリー、バリー・ラシン会長は「ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。

一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための『インスピレーション』となる必要があるのです」とメッセージを発信しています。

我孫子クラブでも、社会奉仕、職業奉仕を中心に積極的に奉仕活動を実施していきます。地域から求められるリーダーとして、インスピレーションを発信していきます。

ロータリーの始まりは、ポール・ハリスが「さびしかったから」を理由に仲間を集め、創設したと言われています。

当クラブでは近年、若い新入会員も多く入会しております。まだロータリー活動がどのようなものなのか見えておりません。本年はロータリーの基本である、ロータリアン同士の親睦を深めて参ります。

また、ベテランロータリアンとの相互の信頼を深め、世代を超えた友情が強くなる例会を実施して参ります。

クラブ内の友情が深くなり、楽しみながらロータリー活動をすれば、新しい仲間も自然に増えます。

積極的に会員増強にも取り組んで参ります。

姉妹クラブのハワイ アラモアナクラブ、台湾 豊原クラブとの交流や、米山奨学生の受け入れ等の国際交流も大切だと考えます。

長年培ってきた我孫子クラブの伝統と誇りを受け継ぎ、次世代の会員につなげられるよう、クラブ活動を充実させ、実りあるクラブとなるよう邁進していきます。

活動計画として、

- ・月1回の親睦夜間例会の実施による親睦強化
- ・会員増強(今年度2名増強した)
- ・地域の問題を解決する為の社会貢献活動の実施(婚活支援事業)
- ・姉妹クラブを通じた国際貢献活動
- ・青少年奉仕活動の実施
- ・ソーシャルメディアを活用した情報発信の強化

### クラブ管理運営委員会 木村委員長

クラブ運営に関しては、会長からお話があったように、会員同士の親睦を通し相互の信頼を深め、世代を超えた友情が強くなる例会例会を実施、ということで、例会で集まっていた時に、会話もせずには帰ることのないように、コミュニケーションが取れたり、会話できたりする場を作りたいと思っております。

例会では会員や外部の方による卓話のスケジュールを組むのはもちろん、お忙しい中いらしている会員の皆さんが少しでも話ができるようにSAAと相談しながら会場設営も変えたりしました。

常に連携を取りながら、親睦活動の強化をはかっていきたいと思っておりますので、ご協力の方をよろしくお願いいたします。

### 親睦委員会 米田会員代理

本日、福武親睦委員長が欠席のため、代理で発表させていただきます。

親睦を深めることで、ロータリアンとしての仲間意識を強め、奉仕に対する意義を更に高める場として活動を目指します。

できるだけ多くの場面を作ることで、さまざまな体験や対話を行い、新たな情報を得て、啓発や習得を実践します。

実施計画として、

1. 会員の誕生日、結婚記念日のお祝い
2. 毎月最終例会は夜間例会を実施
3. 親睦旅行の実施
4. その他会員間、家族間の親睦を深める事業の実施

### 出席委員会 関根副委員長

活動方針としまして、

- ・出席率向上を目指すために親睦委員会と協力し、より多くの出席を目指す
- ・欠席しがちな会員と定期的に連絡を取り、出席を促す
- ・近隣クラブへのメイクアップを推進する
- ・欠席の場合は必ず連絡をするように促す

### 研修委員会 服部研修リーダー

研修委員会の活動方針としては要点は3つあります。

1. 新入会員の方のための研修プログラムの策定、及びマニュアルの作成  
ロータリーのイロハがわかる、1年の活動内容がわかる簡便なマニュアルの必要性を感じていますので、作成していきたいと思っております。
2. RLI(ロータリー リーダーシップ研究会)への2名の派遣  
RLIの受講修了者が我孫子には1人もおりませんので、2名の方に、ぜひ3日間のプログラムを修めていただきたいと思っております。
3. 常時研修  
例会の余った時間を使わせていただいて、ロータリー用語の解説や、ロータリーのさまざまな逸話や歴史等を発信していきたいと考えております。

### 社会奉仕委員会 村越委員長

本年度は、地域社会に何が必要かと考えた結果、我孫子市は少子高齢化が一番の問題だという結論に達しまして、荒井会長の元、婚活支援プログラムをメインに進めて参りたいと思っております。

婚活支援イベントの開催と、カップまつり等の地域のイベントに数多く参加して、ロータリーの知名度を上げて、会員増強にもつなげていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 職業奉仕委員会 佐藤委員長

ロータリーは、職業奉仕を目的に始まったようなところがありますので、職業奉仕がロータリーの表看板になっていると思っております。

職業奉仕というのはどうやったら実践できるのかは、大変むずかしく、私自身いくら考えても理解できない部分があるのですが、いろんな職業が集まらなければならず、お互いの職業について語り合う機会を増やしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 米山委員会 塩毛委員長

日本のロータリークラブは大正時代に東京で創設され、そこで尽力された方の中に米山梅吉翁がいらっしゃいます。この方が日本の財閥にいらっしゃったのですが、アメリカに留学して、いろんなことを学んでこられ、日本のロータリークラブで独自で奨学制度を作られました。海外の勉強する人に奨学金を与えて、日本と文化、国際的なつながりを作ろうということで始められたものです。

ですので、この奨学金制度は世界でやっているのではなく、日本だけでやっている奨学金制度です。

米山月間という月が何月かにありますので、その時には寄付をよろしくお願いいたします。

今年度は、我孫子クラブには奨学生はなしになっております。

### 広報公共イメージ委員会 藤本委員長

本年度の活動目標としましては、我孫子クラブとして積極的に情報発信していきたいと思っております。

活動計画としては

- ・ホームページの公開と定期的な見直し
- ・ロータリアンの親子兄弟の積極的な親睦会への参加
- ・我孫子クラブの活動の積極的な情報発信

紙の媒体や、自分が所属している商店街のジェイコムショップによる取材等で積極的に今年度の婚活イベント等、我孫子クラブの活動を広く知らしめたいと思っております。

よろしくお願いいたします。



## 会員増強退会防止委員会 小池委員長

今年度の活動方針としては、クラブ管理運営委員会と協力し、例会を活性化させると共に、会員相互の親睦を深め、魅力ある組織を目指すことで会員増強退会防止に努めていきたいと思っております。

会員増強については、純増3名の年度目標を掲げました。喜ばしいことに新年度に入り、2名の方に入会していただきましたので、目標達成まであと1名となりました。純増3名を達成しましたら、我孫子クラブも30名となります。

しかしながら、充実したクラブ運営をするためには、私個人的には35名くらいが理想的な人数構成ではないかと思っております。

10年先、15年先、高齢による自然退会は避けられない事実でもありますので、このようなことを踏まえた上で今年度も会員増強にご協力をお願いしたいと思います。

8月は会員増強月間になっております。会員になってほしいリストを皆さんに配布いたしますので、よろしくどうぞお願い致します。

## ロータリー財団委員会 松本委員長

財団の方は皆様の自主的なご寄付によって成り立つ訳です。11月頃に財団週間がありますので、その時に皆さんにお願いすることになると思います。

その寄付がどのように使われるかと言うと、ひとつは国際的なもの、もうひとつは地域への奉仕活動の補助、それは我孫子クラブも使っておりますので、ぜひその辺をご理解いただいた上でご寄付いただければ大変ありがたく思います。よろしくどうぞお願いいたします。

## 総評 溜川良次ガバナー補佐

ありがとうございました。会長さんの方針のもとで、その主旨を汲み取って、各委員会が具体的な目標をかかげていらっしゃることを確認させていただきました。親睦は根幹にかかわるものですから、そこを大事にしようというのが全ての委員会に通じていると思います。

「ロータリーの友」8月号でラシン会長が書いてありますが、身内、近くから固める、という主旨の活動が含まれていて、素晴らしいと思います。家族、兄弟や知人の方々を積極的にロータリーの親睦活動に誘っていただければと思います。

情報研修会を来年行いますが、人口減少社会というものをテーマに考えております。コンパクト社会を作っていくという基本的な流れがありますが、それとはちょっと違う視点から大学の先生に今、お願いしている最中です。みんなで人口減少について考えて行きたいと思っております。

我孫子クラブさんの活動もそういったところを意識されたものでありますし、とてもありがたく思っております。

各委員長さんを中心に各委員会が目標を達成されますことを祈念しております。ありがとうございました。

## 閉会の言葉

荒井会長

各委員長の皆さん、お疲れ様でした。また溜川ガバナー補佐、貴重なお話し、貴重な総評をありがとうございました。

今週の表紙「我孫子中学校」千葉県我孫子市高野山537番地

青木功氏をはじめ多くのプロゴルファーを輩出している公立中学校です。生徒数が約1000名のいわゆるマンモス校です。部活動も盛んで、特に駅伝部は東葛飾駅伝大会5連勝等の成績を誇っています。古くから伝えられる三大伝統として、「気持ちの伝わる挨拶」「心のこもった清掃」「感動し合える歌声」が受け継がれています。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。